

大雨対策について

過去の大雨の様子

上下水道部下水道課管理係

櫻井 悠斗

上下水道部下水道課工事係

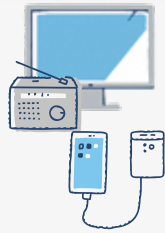
松林 海翔



備えておくこと

大雨に関する情報を確認する

- ・テレビ
- ・インターネット
- ・ラジオなど



停電に備える

懐中電灯、ろうそく、携帯ラジオを含めた災害備蓄リュックなどを用意する



断水に備える

- ・浴槽に水をはる
- ・ペットボトルに水を入れるなど



避難経路の確認をしておく

- ・日頃からハザードマップで危険箇所をチェックする
- ・家族で避難場所や避難経路の確認を行う



苦小牧市
防災情報サイトを
確認する



大雨時の対処方法

たくさんの水を流さない

大雨のときは、下水道管にたくさんの水が流れています。お風呂や洗濯を控えるなど、家庭から出る水を減らすことで、下水道管の負担を軽減することができます。



トイレや台所が使えないときは

大雨で下水道管が満水になると、トイレや台所の水が流れにくくなります。また、雨がやんでも下水処理に時間がかかり、しばらくトイレが使えないことがあります。時間の経過とともに状況は改善されていきますので、水の流れを確認しながら使用してください。



「ぼこぼこ」と音がするときは

大雨が降るとトイレや台所から「ぼこぼこ」と音がする場合があります。下水道管が雨水で満水になり、行き場を失った空気がトイレなどに押し出される現象です。空気の影響でたまり水があふれそうなときは、水のう*でたまり水を押さえるなどあふれないように注意してください。 ※水のう：ポリ袋などに水を入れたもの



下水道課で実施している大雨対策事例

雨水排水ポンプ車による排水 ハード対策

下水道管の能力を超える大雨により、道路冠水が予測される場合には、「雨水排水ポンプ車」を配備し、強制排水を行うことで、浸水被害の軽減に努めています。



下水処理施設監視システム ソフト対策

大雨を排除するポンプの運転状況は、下水処理施設監視システムで24時間監視し、不測の事態にも迅速に対応できるように、体制を整えています。



ご不明な点は下水道課までお問い合わせください **TEL (32)-6592**

⚠ 災害時はデマ情報にご注意！

大きな災害が起きると、SNS上でデセ情報やデマ情報が広まりやすくなります。信頼できる防災アカウントを日ごろからフォローするなどして、いざという時に役立てましょう。

苦小牧市
公式
LINE



苦小牧市
防災情報
サイト

